



バトルで負けたら  
女装 & 女体化!  
~敗者は犯されメス匠なる~

女体化、女装のエロイラストを  
分けたフォルダもあり、  
どちらかだけ見たい時も便利!

ここは「男子力学園」。  
僕はこの学園に転校してきたばかりの2年生だ。

この学園には「男力」という変わった科目の  
授業がある。

「男力」とは男としての存在感や、魅力、  
精力などの事らしい。

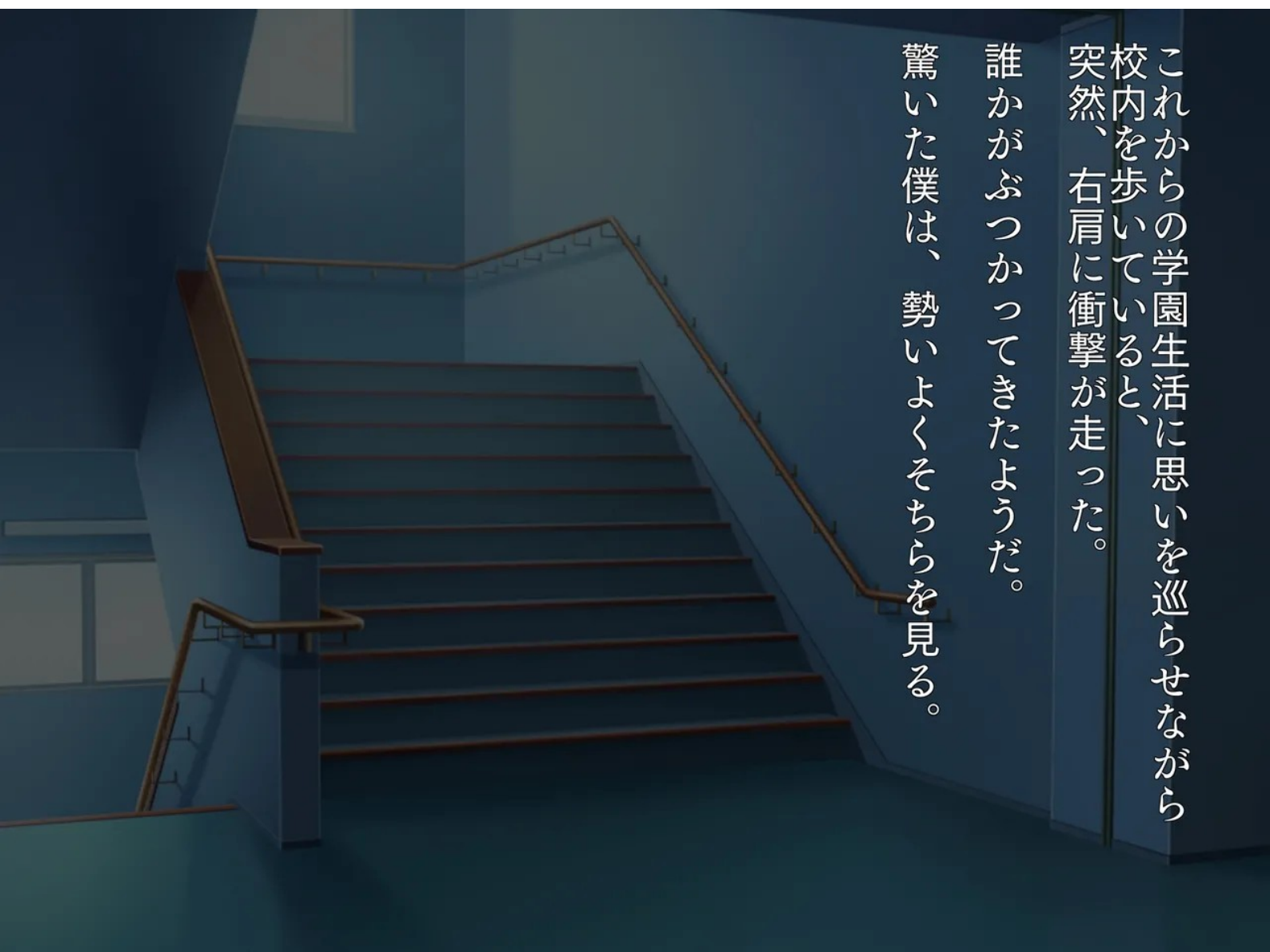
学園からは全員にスマホが配布されており、  
それから現在の自分の「男力値」が  
確認できるようになっている。

学生は男力を上げるため、授業の他に  
男力値を比べるバトルを行っているのだ。

このバトルに勝つと、一定時間負けた人物を  
自分の好きにすることができるようらしい。

その時に相手を屈服させるほど  
男力値があがり、屈服させられた方は  
男力値が下がってしまう。

僕はまだバトルを体験していないが、  
この学園に通うからには、  
避けては通れないだろう。



これからの学園生活に思いを巡らせながら  
校内を歩いていると、  
突然、右肩に衝撃が走った。

誰かがぶつかってきたようだ。

驚いた僕は、勢いよくそちらを見る。

……っ！  
痛いーな！

ぶつかってくんじゃ  
ねーよカス！

ご……ごめんなさい……  
でもぶつかってきたのは  
そっちじゃ……

あ？  
口答えすんじゃないよ！

お前ムカつくな……  
男力バトルで負かして  
生意気な口を利けなくしてやる！

ぶち犯してひいひい言わせてやるから  
覚悟しとけ！



お前も早くスマホ見せろ！

俺の男力値は77だ！

わ…わかったよ

おす!!

男力値

85%

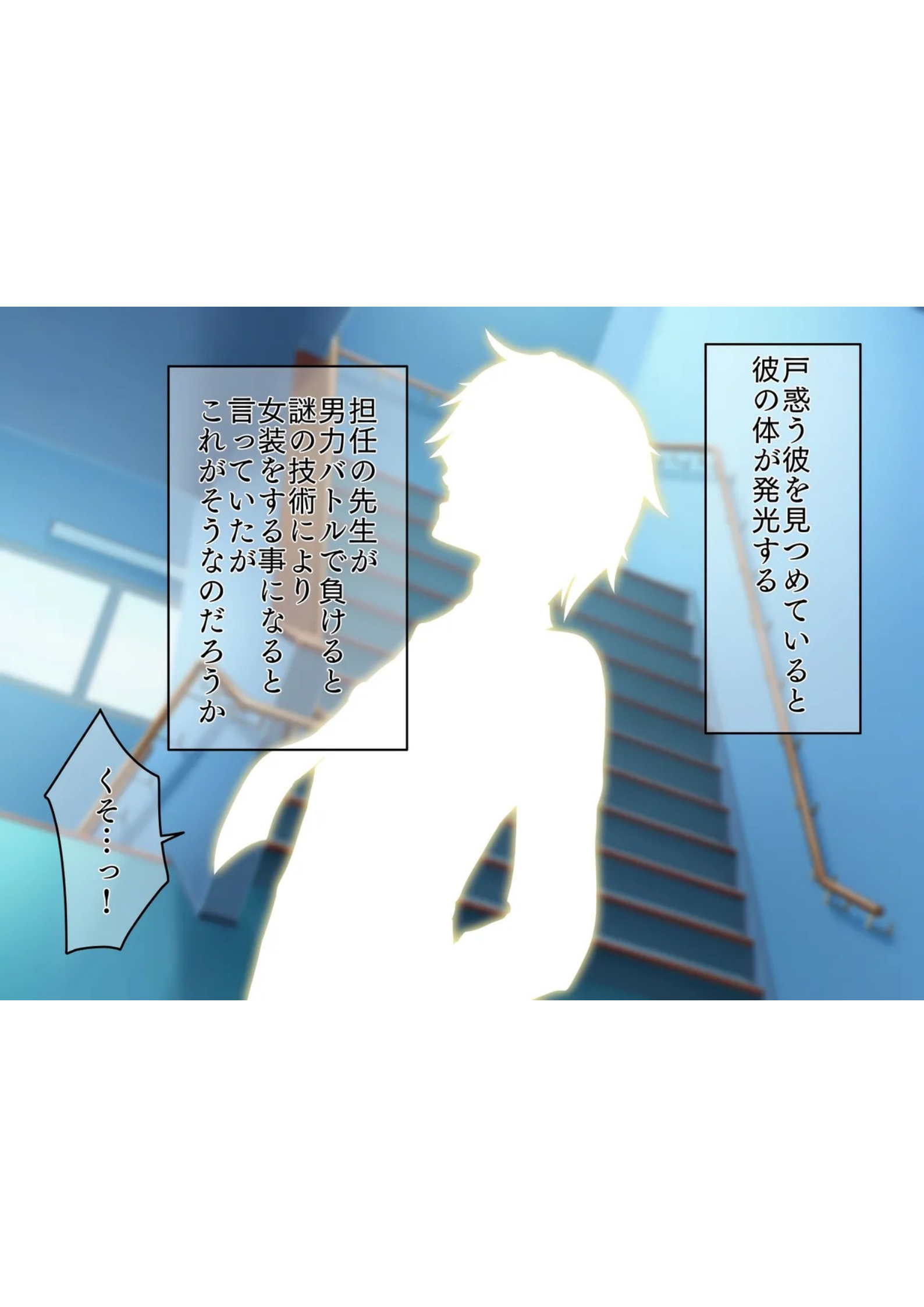


僕は85だよ

は……!!?

う……嘘だろ!?  
男力値が75以上のやつ  
なんて  
上位5パーセントしか  
いねえのに……!?

お前が俺より上……!?



戸惑う彼を見つめていると  
彼の体が発光する

担任の先生が  
男力バトルで負けると  
謎の技術により  
女装をする事になると  
言っていたが  
これがそうなのだろうか

くそ……っ！

発光がやむと  
彼はメイド姿になっていた

今まで負けたことは  
なかったのに…っ

ルール通り  
今から1時間は  
お前の命令に  
従ってやる…っ

な…何を命令しても  
いいの…？

…ルールだからな  
くそ…っ！



じゃあさ…  
やらせてくれる？

君のメイド姿がエロすぎて  
犯したくなっちゃったんだ

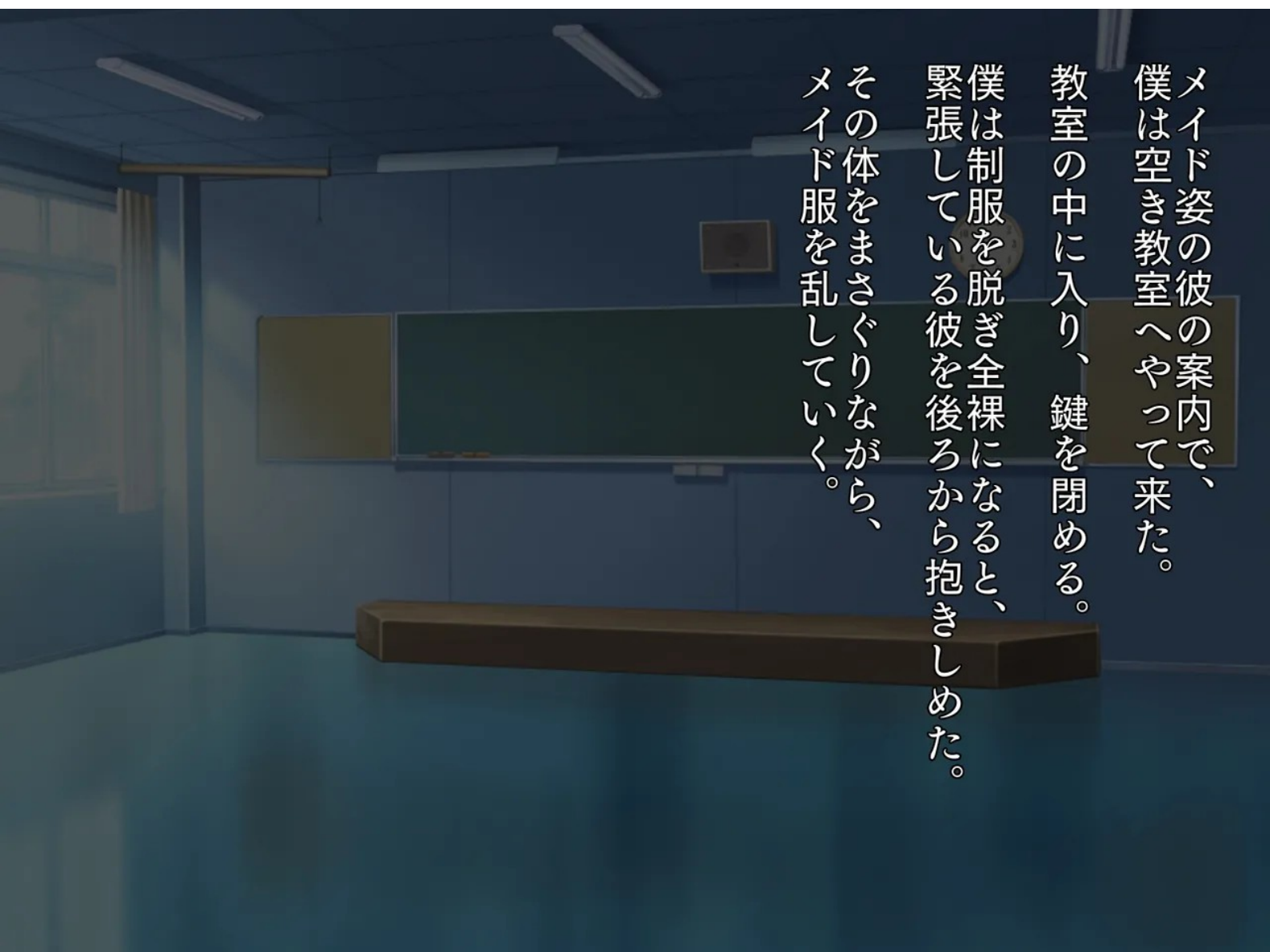
たしかルールでは  
セックスも  
許可されてるよね

空き教室にでも行こうか  
案内してくれるでしょ？

…わかった

せつかくメイド姿なんだから  
ちゃんと敬語で話してよ

…っ！  
わかりました

A dark, empty classroom with a blackboard and a desk. The room is dimly lit, with a few lights visible on the ceiling. The walls are a dark blue or grey color. A blackboard is mounted on the wall, and a desk is in the foreground. The floor is a dark blue color.

メイド姿の彼の案内で、  
僕は空き教室へやって来た。

教室の中に入り、鍵を閉める。

僕は制服を脱ぎ全裸になると、  
緊張している彼を後ろから抱きしめた。

その体をまさぐりながら、  
メイド服を乱していく。

うわあ…  
すごいエロい…

乳首もつんって勃っていて  
可愛いし

しかも処女なんだよね？

あたり前だ！  
俺は抱く側しか  
やったことない！

敬語忘れてるよ？

処女ならしつかり  
慣らさないとね

ぐぬぬ…





じゃあ指挿入れるよ

このキツキツのアナルを  
ふわとろまんこに  
してあげるからね

…っ!

ビ  
ク

つ  
ぶ



びく

慣らすのに時間がかかるかと思っただけど  
もう挿入しても大丈夫かな

はーっ

びく

ぐちゃ

うそだろ...っ  
アナル弄られて勃つなんて...!

え...っ!?

勃起もしてるし  
気持ちいいんだ?

柔らかくなってきたね

ふん...っ  
ふう...っ!

ぐちゃ  
ぐちゃ

びく







はあ...っ  
最高...っ!

あぐ...っ!

あ...っ!  
んう...っ!

抜いて...っ!  
抜いて下さる...!

はー

それはできないよ

気持ちよくしてあげるから  
ちよつと我慢してね



えーと  
前立腺はこの辺りかな？

気持ちいい？

良さそうだね

いつてもいいよ

はー

これダメ……っ  
すぐいく……っ！

あ  
何これ……っ  
すごい……っ

ひぎゃーっ！！

ガッ

ゴリッ

きん

きん





はー♡

はー♡

ぴくんっ

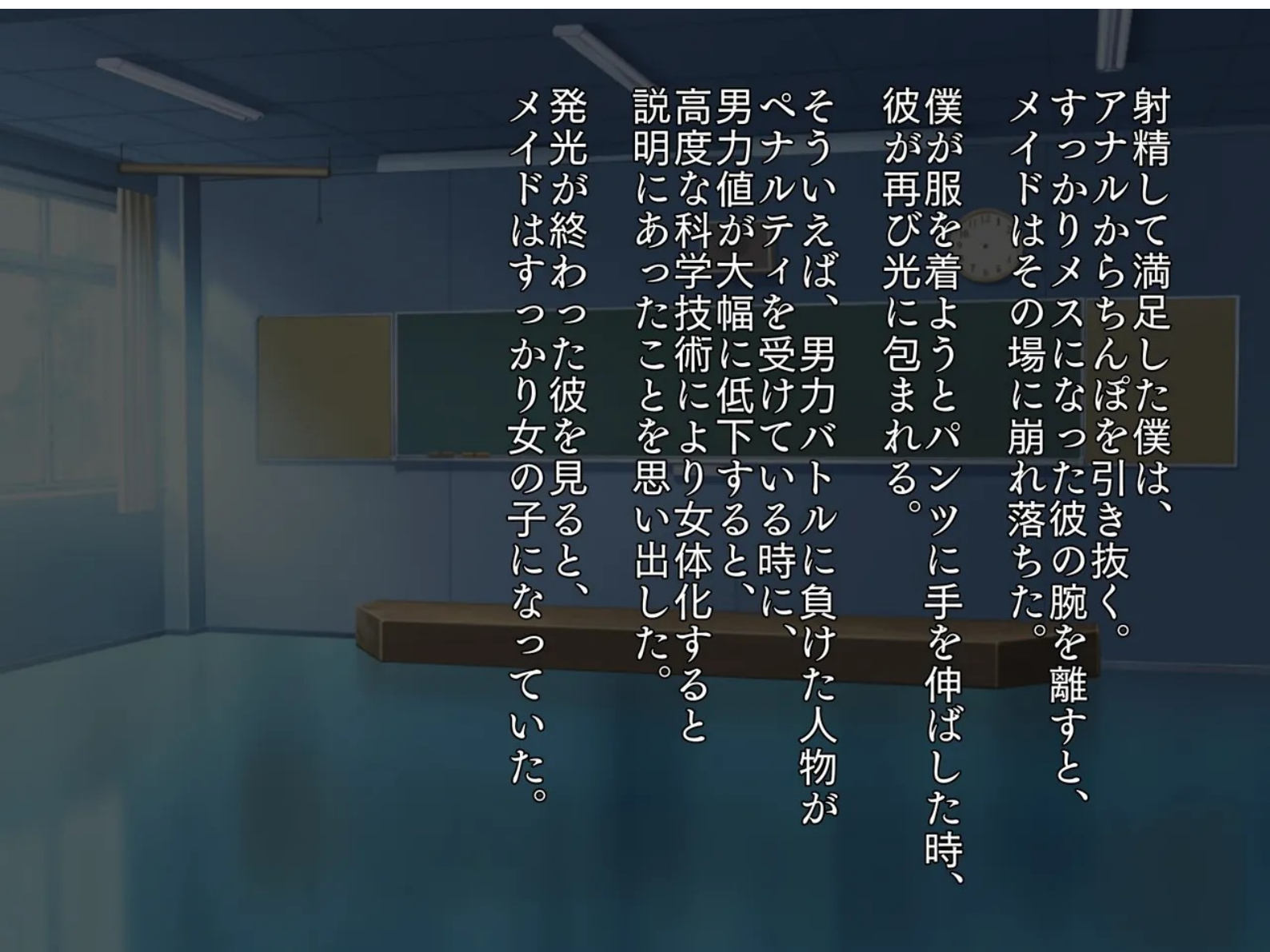
はー♡  
はあ…っ♡  
あ…っ♡

僕も射精<sup>で</sup>ちやつた…  
アナルをまんこにされた感想はどう？

はあ…っ♡  
気持ち良かったです…っ

ぴくんっ

気持ち良すぎて  
本当に女の子になっちゃう…♡



射精して満足した僕は、  
アナルからちんぽを引き抜く。  
すっかりメスになった彼の腕を離すと、  
メイドはその場に崩れ落ちた。

僕が服を着ようとパンツに手を伸ばした時、  
彼が再び光に包まれる。

そういえば、男力バトルに負けた人物が  
ペナルティを受けている時に、  
男力値が大幅に低下すると、  
高度な科学技術により女体化すると  
説明にあったことを思い出した。

発光が終わった彼を見ると、  
メイドはすっかり女の子になっていた。

女装していた時とは違うエロさに、再び僕のちんぽが硬くなる。

手にしていたパンツを適当に放り、まだ絶頂の余韻でぼんやりとしているメイドの体を抱き寄せた。

「今度は騎乗位でもしてもらおうかな。

僕の上にもたがってくれる？

あ、そうだ。

せっかく女の子になったんだから、全裸になって体を見せてよ」

メイドは小さく頷くと、服を脱ぎ、寝転んだ僕の上にまたがった。

できたてのまんこを撫でると、

彼女の口から吐息が漏れる。

膣に指を挿入してかき混ぜると、

その呼吸はどんとどんと荒くなっていた。

「すごいぐちよぐちよに濡れてるよ。

もうちんぽ欲しいでしょ？」

僕の言葉に、メイドは陰裂をちんぽに近づけた。

そのままゆっくりと、

膣にちんぽを挿入していく。



ふん…っ  
ふうう…っ！

挿入はっったあ…！

はぁ…っ  
アナルも最高だったけど  
こっちもいいね  
気持ちいい？

ぞくぞくっ♡  
はーっ♡

はい…っ  
まんこ  
気持ちいいです…っ！

それは良かったよ

フッ♡  
キーン♡

ちんぽハメられながら  
自分でおっぱいまで  
弄っちゃうなんて

よっぱど女の子の体が  
気に入ったんだね

ちが：っ！  
男の時よりも胸が重くて  
気になるだけです：！！

むに♡

はっ♡

はあっ♡



レレレレレ

そんな事ない…っ

本当に？

気になってる  
だけとは  
思えない  
触り方だけ？

たんっ

たんっ

たんっ



おっぱい気持ちよくないの？

じゃあ胸から手を離して  
腰を動かすのだけに集中してよ

よくない…っ！

それは…っ

嫌なの？  
なんで？

はぁ♡

…っ！

…乳首も気持ちいいから

聞こえないよ

たんっ

たんっ

たんっ

もみ

もみ…

まんこだけじゃなくて  
乳首も気持ちいいから  
弄りたいです…っ！

そっかあ  
やつぱりおっぱいもいいんだ  
淫乱だね

じゃあいいよ  
弄っていいよ

むにゅ♡  
ぐり  
ぐり

はあ♡

ありがとうございます…！！

…やんっ  
乳首ぐりぐりするの  
気持ちいい…っ

ぴくっ



乳首好きなのだけど  
弄つてもいいけど  
ちやんと腰も動かしてね

びくんっ!

がっちゃんっ!!

急に突き上げないで……っ!

あぁっ……!!



気持ちいいよあつ♡

上からも下からも  
気持ちいいのがくる...っ!

ん...っ!  
あう...っ!

どちゅっずっ!!

ずちゅっ!!

たふ  
たふ



じゃあこっちはどう?.

あひっ!!

そこ…っ!  
そこ無理っ!

ビリ

クハッ

クハッ

ビク

グッ

ビク

クハッ

無理じゃないでしょ？

やだじゃなくて  
もつとの間違いでしょ？

やだっ！  
クリトリス  
弄らないで……っ！

だめっ！  
びりびりくるうっ！

また腰止まってるよ  
ちゃんとちんぽズボズボして

ビリ

ビリ





うん...っ!  
イクっ!

いきさう?

こんなのがたくさん来て  
死んどじゃうよおっ!!

あぎ...っ!  
死ぬっ 死んどじゃうっ!

びく

ず

ず

じゅ

ぽ

ちゅ

ず

ちゅ



じゃあイケ!

びく

はっ

はっ

びく

びく

びく

びく

びく

あ

あ

あ

あ





おごかった...

は！

は！

は  
く  
っ

はあ...  
はう...  
っ

おんなのからだ  
やばすぎ...  
っ

は  
く  
っ

僕の上に座っているメイドは、すっかり女体で得る快樂の虜になったようだ。

この様子では、彼女の男力値とやらは激減しているだろう。

時間が経てば体は男に戻るようだが、体が覚えた快感の記憶は、今日の出来事を無かったことにはさせない。

僕はメイドに腰の上から退くように、声をかける。だが、思うように体が動かないのか、上手く立ち上がれなかった。

これはしばらく休ませた方がいいかもしれない。

メイドを保健室に運ぶため、手早く服を纏う。

脱がせたメイド服を彼女に着せて抱き上げると、保健室へと急いだ。



大丈夫だよ  
セックスして  
疲れちゃっただけだろうし

えっ…？  
あっ…そ…そうですか

かあ

びゅん

動けないみたいだから  
ベッドに寝かせていいかな？

は…はいっ…！  
どうぞっ！

セックスという単語に  
照れている様子は  
とても愛らしい

この魅力的な少年も  
男力バトルを挑んで勝利すれば  
犯すことができるばすだ

メイドをベッドに寝かせた僕は  
保険委員の少年の顔を見つめる

ねえ  
男力バトルしようよ

えっ!?

で...でも...

おろ

うっ

だめなの?  
いいでしょ?

えっと...

おろ  
うっ

やろうよ  
僕は転校してきたばかりだから  
経験を積んでおきたいんだ

わ...  
わかりました...



じゃあ  
僕から  
いくな

あ…さっきよりも  
上がってる  
男力値は  
92だ

男力値

92%



そ92  
…んな  
っ…!!





じゃあ僕の勝ちだね


…はい

君は?

…っ!  
僕は35です…

よ!ず…





気落ちした様子の彼の体が  
発光する

やっぱり僕には  
男力バトルで勝つなんて  
無理な話だったんだ…

発光がやむと  
彼はナース姿になっていた

僕：やっぱり今回も  
犯されちゃうんですか…？

ドキ

うん…ごめんね  
ちよつとだけ  
付き合ってもらえる？

…わかりました  
ルールですから…

ドキ



ここの生徒は  
可愛い子ばかりだなあ

さっきのメイドくんも  
可愛かったけど  
君もすごく可愛いね

ひん



僕は君が小さいか  
バトルを仕掛けたわけじゃ  
ないよ

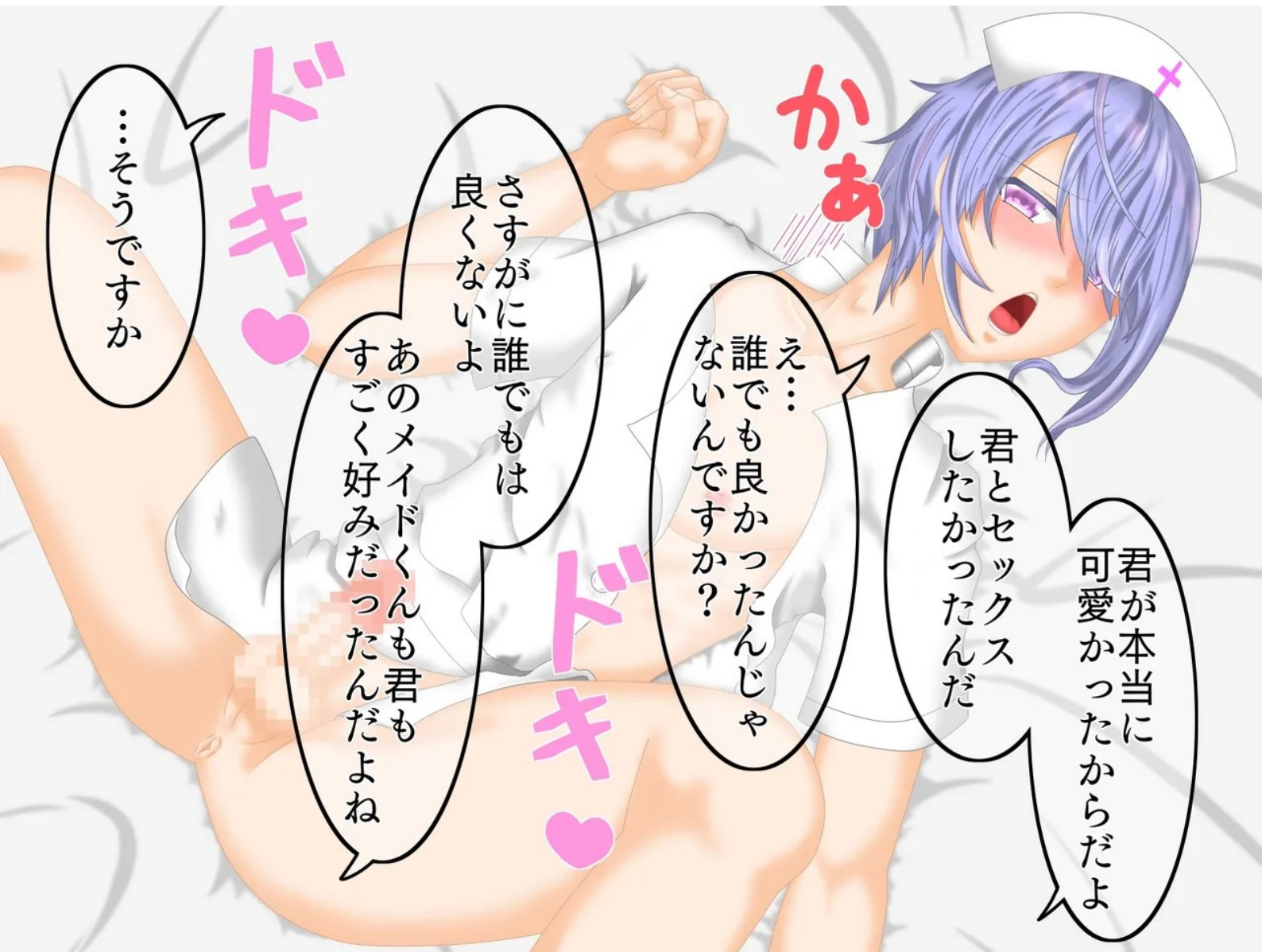
：小柄だと  
男力バトルに不利で  
今日みたいに  
標的にされちゃうんですよ

：僕は別に  
可愛くないですよ

小柄なだけです

しょん

ぼり



君が本当に可愛かったからだよ

君とセックスしたかったんだ

え…  
誰でも良かったんじゃないんですか？

さすがに誰でもは良くないよ

あのメイドくんも君もすごく好みだったんだよね

…そうですか

ドキ

かあ

ドキ



お好きにしてください  
ルールですし

指…挿入れていい？

じゃあ挿入れるね

ドキ♡

ドキ♡

ひゅ♡

ひゅ♡



はい

これなら  
もう大丈夫かな  
ちんぽ挿入れるよ?

メイドくんよりも  
柔らかい…  
初めてじゃないからかな

んん…っ!

ぴくっ

ちゅぶ

ちゅぶ



良かったよ  
じゃあ動くよ

痛くないです

はあ...っ  
まだちよつとキツかったかな  
痛い？

ああっ...!

じゅんっ

すりゅんっ

んっ



あっ!  
ふう…っ!  
はっ♡

ああっ!

はあ…っ  
気持ちいいよ…っ

君は気持ちいい?

はい…っ  
気持ちいいですっ

じゅほ♡

じゅほ♡

びくっ

びくっ

びくっ

はっ♡



はひっ♡

じゃあもつと気持ちよくしてあげるね

あじっ!

そこ...っ  
前立腺っ!

ここもちゃんと突いてあげるからね

ひう...っ!  
あっ...!

まゆ♡

グワッ  
グワッ

はあ♡



ちよっと  
やってみるか

え...?  
なに...?

奥...?

君慣れてるし  
奥もいけるかな?

さくよ

びくん♡

キヤウ

ドキ

ドキ

ふっ

ふっ



はひっ

あひっ

ゴリッ

くぽっ

なひぎっ...!  
なにつ...これ...っ!

おっ...!

うぶ...!

はあ...っ

挿入はらったね

おあ...っ!

ごちゅん!!



あぐ……ッ！  
おお……ッ！

意外と下品な  
喘ぎ方もするんだね  
エロいなあ

はひっ

こんな奥まで……ッ  
したことないっ！  
おがしくなりゅうううっ！

どちゅっ

いいよ  
おかしくなつて  
盛大にイっちまええ！

どちゅっ！



イグフ!  
イグイグイグううう!!

おっ  
おっ  
おっ

はっ

びゅっ  
びゅっ

びゅるるるるっ

びゅっ

くっ!  
くっ!

ど  
ど



今まででいちばん  
気持ちよかったあ……♡

あしゅ……♡  
あふえ……♡

ぴく

はー♡

はあ♡

ひゅ

とろろ

くんっ

しん♡

僕が挿入していたちんぽを引き抜くと、アナルから精液が溢れ出てくる。とろとろと白濁を吐き出すアナルのエロさに、思わず唾液を飲み込んだ。

僕が下肢に目を奪われていくと、彼の体が光に包まれていく。光が霧散すると、そこには女の子が横たわっていた。メイドと同じく、ナースの少年も女体化するらしい。

「可愛いね。」

「今度はできたてのまんこで気持ちよくなるうね」

「：おまんこで：？」

「ぼ、僕、男の体じゃないと上手く感じられないんです。」

「女体化した状態でイけた事なくて：」  
「じゃあ初めての女体化アクメさせてあげるよ」

僕はナースの体をうつ伏せにさせ、

膣に指を挿入する。

中で指を動かしてみるが、本人の言う通り、

男の時よりも感じていない。しかし、ある程度は快感もあるようだ。

僕は指を引き抜き、そこにちんぽを挿入する。



はあ…っ  
こつちでも気持ちよく  
してあげるからね

ふう…っ!  
やっぱり  
大きい…っ!

ふう…っ!

はあっ

すばいん!



この辺りかな...?  
優しく押し込む感じで...

うん  
もうちょっと  
待っててね

.....?  
あ...あの...  
動かないんですか?



よし  
気持ちよくなれそうだね  
このままここを  
刺激するからね

はぁ…っ  
んっ…んっ…

っ…？  
な…なんか…  
むずむずする…

みんな興奮しすぎて  
ゆっくりGスポット  
責めるとか  
しなかつたんじゃない？

ぞくぞく…  
♡

はぁ♡



そろそろもつと奥も  
試してみようか

あ……っ  
はあ……っ

気持ちいいね？  
一回感じられれば  
女体で快感を得るコツも  
分かってくるんじゃないかな

はあ♡

びびっ  
くっ

はっ♡  
ひやあんっ！  
やっ……あうっ！

ぐりっ  
ぐりっ  
りっ  
っ





はあっ  
僕もいきそ……っ

ダメ……っ!  
イぐ……っ! イぐ……っ!

激しく動かなくても  
中がうねって気持ちいいし

おあ……っ! おあ……っ!

ガツガツ犯すの  
好きだけど  
こうやって  
ねっとり責めるのも  
楽しいな

とんっ♡  
とんっ♡

ずっ

ずっ





はぁ♡

おっ…あしっ…♡

本当は男なのに  
子宮口で  
イっちゃったあ…♡

初めての女体イキ  
おめでとう

ありがとうございます…♡  
ごぞいます…♡

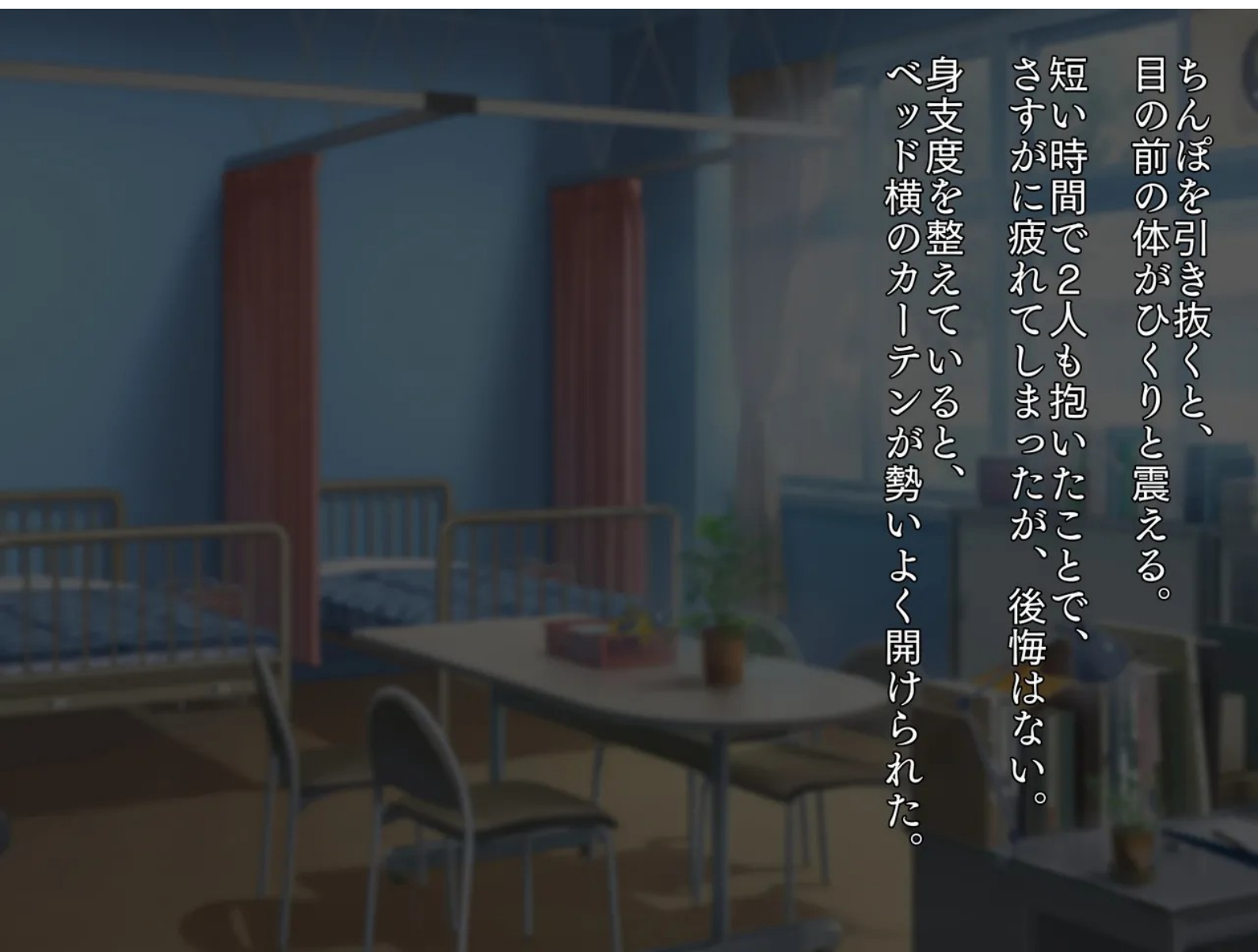
ぴく  
く  
ん

ぴく  
く  
ん

ちんぽを引き抜くと、  
目の前の体がひくりと震える。

短い時間で2人も抱いたことで、  
さすがに疲れてしまったが、後悔はない。

身支度を整えていると、  
ベッド横のカーテンが勢いよく開けられた。



おい！  
俺を放置してんじゃねえよ！

誰だよそいつ！

イ  
ー  
ラ

誰って男力バトルをやった  
保険委員くんだけ…

そういうえばまだ  
名前を聞いてなかったな  
なんて名前？

…片瀬裕かたせ ゆうです

おず…

裕くんか  
よろしくね



そっちの君は？

あ!?

東雲龍人だよ！

しのめりゅうと

龍人くんね  
覚えたよ

ちっ

イェッ



2人とも  
今後もしょうね  
たくさん楽しいこと

かあ

かあ

!!

彼らとの出会いから数週間後――

2人ともフェラ  
上手になったね

ぺろ

うむ……  
はあ……

はあ  
♡

ふう♡

ちゅ♡

ちゅ♡  
ひゅ♡

ちゅ♡

じゅ  
ん

ふう……  
ん……

ありがとうございます





気持ちいいか...?

気持ちいいよ

ふん...  
ふあ...  
っ

ぴちゅ

ちゅ♡

はぁ♡

ちゅ♡

はぁ♡

ふん♡

はぁ...  
ん...  
っ

はぁ



う…っ  
そろそろイきそ…

イってください…っ  
顔にかけて…っ

あ…っ  
俺の顔にも…っ

ぺろ♡

ひゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡  
ちゅ♡  
ちゅ♡

はぁっ♡

びゅ♡  
びゅ♡  
びゅ♡

はっ♡  
ちゅ♡



僕の学園生活は順風満帆です

顔射されちゃったあ…

はあ♡

ト♡♡  
♡

とろっ♡

ふあ…♡  
白いのいっぱい…♡

はあ♡





## プロフィール

### 名前

東雲 龍人(しののめ りゅうと)

### 学年

3年生

### 以前までのバトル勝率

主人公に負けるまでは不敗だった。  
バトルの成績はかなり上位。  
龍人よりも強い生徒もいるが、  
そういう生徒からはバトルを挑まれない  
ように上手く立ち回っていた。  
今回は主人公を格下だと誤認したせいで  
敗北。

### 好きなえっち傾向

女体化セックスが好き。  
だが、女装セックスも嫌いじゃない。  
「どちらかというとなナルよりまんこかな」  
くらいの気持ち。  
メス堕ちの快楽に目覚めて  
主人公のちんぽの虜。  
ハメられたくて仕方がない。

## プロフィール

### 名前

片瀬 裕(かたせ ゆう)

### 学年

1年生

### 以前までのバトル勝率

入学してから1度も男力バトルで勝てた事がない。  
明らかに弱そうなので、  
すぐに標的にされる。  
できるだけバトルを挑まれないように  
祈りながら生活していた。  
今回もやっぱり敗北した。

### 好きなえっち傾向

女装セックスが好き。  
主人公に抱かれるまでは  
女体化セックスは気持ちよくないので  
嫌いだった。  
だが、今ではまんこでも  
快楽を感じられるように。  
アナルでもまんこでもいいから  
犯してほしいという、立派なメスに成長。





















































